

第八十六回帝國議會 衆議院 船員保險法中改正法律案委員會會議錄(速記第六回)

付託議案

現役青年學校職員俸給費國庫補助法案(政府提出、貴族院送付)(第二二號)

昭和二十年一月三十一日(水曜日)午後一時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 村松 久義君

理事 富田愛次郎君 理事 仲井問宗一君

理事 渡邊 健君

藏原 敏捷君

菅又 薫君

高城 憲夫君

森谷 新一君

出府政府委員左ノ如シ

文部省國民教育局長 阿原 謙藏君

文部省政務次官 今井 健彦君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

現役青年學校職員俸給費國庫補助法案(政府提出、貴族院送付)

○村松委員長

是ヨリ會議ヲ開キマス、現役青年學校職員俸給費國庫補助法案ヲ議題ニ致シマス、政府ノ説明ヲ求メマス。

○今井政府委員

現役青年學校職員俸給費國庫補助法案ニ付キマシテ御説明申上ゲマス、青年學校教員ノ養成機關タル青年師範學校ハ昭和十九年度ヨリ師範學校ト同様立ニ移管セラレ、專門學校程度ニ昇格致シタルデアリマス、而シテ現制度ニ於キマシテハ、青年

師範學校ヲ卒業シタル者ガ公立青年學校ノ教諭トナリ、陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ休職トナリ、其ノ休職期間中ノ俸給ヲ支給スルコトヲ得ルコトニナリテ居リマスガ、今之ヲ改メマシテ、師範學校ヲ卒業シタル國民學校訓導ニシテ、陸海軍ノ現役ニ服スル者ト同ジク、其ノ身分ハ現職トシ、且ツ俸給ノ三分ノ一ヲ必給スルコトトシ、道府縣立青年學校及ビ之ニ準ズル東京都立青年學校ヲ除キマシタル公立青年學校教諭ニ付テハ、其ノ俸給額ヨリ陸海軍ヨリ支給スル俸給額ヲ控除シタル殘額ノ全額ニ付キマシテ、國庫ヨリ補助スルコトト致シマシテ、毎年度之ヲ東京都、北海道地方費及府縣ニ交付スルコトト致シタル存スルデアリマス、此ノ俸給費ヲ國庫ニ於テ補助スル者ノ範圍ハ勅令ヲ以テ定ムルコトニナツテ居リマスガ、此ノ範圍モ師範學校ヲ卒業シタル國民學校訓導ノ場合ト全ク同様ニ致シ度イト考ヘテ居ル次第デアリマス、向ホ第一條ノ規定ノ適用ヲ受クル者ノ俸給費ハ、現在ノ青年學校教育費國庫補助法第一條ニ依リ俸給費ノ半額ヲ國庫ヨリ補助スルコトニナツテ居リマス分ニハ之ヲ算入セザルコトト致スノデアリマス。

以上ヲ以テ御説明ヲ終リマス、何卒速カニ御審議ノ上御協賛ヲ賜ハルヤウ御願ヒ致シマス。

○村松委員長

引續イテ政府ノ詳細ナル説明ガアリマスカ——ナケレバ質疑ニ入リマス——松岡俊三君

○松岡委員

政府ハ昭和十八年二月ニ於ケル委員會ニ於テ要求サレタルコトヲ逐次實現ニ向ツテ御努力セラレテ居ル跡ガ歴然タルモノガアリマスノデ、非常ニ其ノ當時關係シタル私トシテハ喜バシイコトヲ敬意ヲ表スル次第デアリマス、其ノ當時青年學校ノ教員ノ優遇ト云フ問題ガ一ツ取上ゲラレタルデアリマス、之ニ付テ種々施設ヲナサレタル跡モ窺ハレルデアリマスガ、本案ヲ見マスト若干理解ガ出來ナル點ガアルノデ御質問申上ゲタイト存ジマス、ソレハ本法ノ第一條ニ青年師範學校ヲ卒業シタル公立學校ノ教諭ニシテ云々トアリマス、公立青年學校(道府縣立青年學校及勅令ヲ以テ定ムル青年學校ヲ除ク)ノ教員、公立青年學校ノ教諭ト云フモノニ何故此ノ國庫補助ヲスル途ヲ開イテ裁ケル方法ガ執レナカッタカ、私ガ斯様ナコトヲ申スノハ、只今今井政府委員ノ御説明ニモアリマシタ通り、師範學校ヲ卒業シタル國民學校ノ教員ニ對シテ斯クノノコトヲヤツテ居ルト云フコトニ進ジテナサレタモノデアルト云フ御説明ハ一應私モ諒解致シマスケレドモ、青年師範學校ノ問題ハ今初メテ出ルモノデアリマス、公立青年學校ノ教諭ガ斯様ナ工合ニシテ地位ヲ向上セラレ、國家カラ大キク取上ゲラレルニ至ツタモノ、初メテデアリマス、斯ウ云フ初動時代ニ於テ、少シデモ純眞ナル青年學校ノ生徒ニ、甲ノ教諭ハ斯クノノ如ク國庫ノ補助ヲ受ケテ居ル、乙ノ教諭ハ之ニ準ズルコトガ出來ナイト云フヤウナコトヲ思ハシメテハ、ソレニ依ツテ生ズル

所ノ精神上ノ影響、萬事ニ影響スル所ガナイモノト御考ヘナサレテ居ルノデアリマセウカ、此ノ點先ツ御伺ヒ申シタイト思フデアリマス。

○今井政府委員

只今ノ御質問ハ此ノ第一條ノ括弧ノ中ニアリマスル、道府縣立青年學校及勅令ヲ以テ定ムル青年學校ヲ除イタルハドウ云フ譯テ除イタルカ、斯ウ云フ御趣意デアリマスカ。

○松岡委員

青年師範學校ヲ卒業シタル公立青年學校ノ教諭ニノミ第一條ガ適用セラレルモノデアリマシテ、公立青年師範學校ヲ卒業シナイデ、而モ公立青年學校ノ教諭ニナツテ居ル者ガ若干アリハセヌカト思フ、殊ニ今日ノ如キ場合ニ於テマダ青年師範學校ヲ立派ニ卒業シテ居ル者アルト思フ、サウ云フ者ガ之ニ少シモ關係シナイヤウナ結果ニナリハセヌカト思フノデ今ノ御尋ネヲスル譯デアリマス。

○今井政府委員

青年學校及公立學校デモ同様デアリマスルガ、師範學校ヲ卒業シタル者ノミ此ノ保護ヲ加ヘヨウトスル理由ハ、師範學校ト云フモノガ、元々教員ヲ養成スル目的デ出來、ソレニハ國費デ其ノ生徒ヲ養成致シ、サウシテ先生トナルコトヲ義務ツケテ居ルノデスカラ、此ノ學校ヲ出マシタル教員ニ對シマシテハ、ヤハリ國ガ相當ノ保護ヲ加ヘナケレバナラヌ、併シ其ノ他ニ檢定デ出タル先生ト云フヤウナハ國家ガ義務ツケテ居リマセヌ、其ノ爲ニ此ノ取扱ヒハ受ケマセヌケレドモ、實際ノ場合ニハ、ソレデハドウナ

ルカト云ヘバ是ハ地方費デ俸給ハ受ケテ居リ、其ノ地方費ニ對シマシテハ國ガ分與稅其ノ他ニ依ツテ配付シテ居リマスカラ、結果カラ見レバ同ジコトニナルカモ知レマセヌ、唯休職ノヤウナ場合ニ、此ノ規定ヲ適用シテ居リマセヌノハ、休職ニナリマシテモ三分ノ一ノ俸給ハヤハリ市町村カラ貰ヘルノデアリマス、而モ其ノ三分ノ一ノ俸給ニ對シマシテハ、國庫ガ半分ノ補助ヲ致シテ居リマス、デスカラソレデ直接國ガ出スカ、地方費デ賄フカ、是ダケノ違ヒニナツテ居リマシテ、今マデノ國民學校職員俸給費國庫負擔法ト同ジヤウナ鈎合ニナツテ居ルト思ヒマス。

○松岡委員

只今ノ御説明ニ依リマス

ト云フト、其ノ實ハ國家カラ皆出テ居ル金ノ額ニ近イモノヤウニナルノデアリマス、サウスルト單ナル補助ト云フモノト、國ノ補助ヲ受ケナイモノト、詰リ陸軍及海軍ノ現役ニ服シタル者ニ對スル國ノ補助ハ何等差等ガナイヤウナ結果ニナルヤウニ、今ノ政府委員ノ御説明ニモアツタ如ク思ハレル、サウダトシタルナラ向ホ更ノコトニ名稱ダケノ問題ニナル、名稱ガ左様ナ工合ニ甲乙セラレタル結果トシテ、純眞ナル學校ノ生徒ニマデ、教員ノ價值ヲ若干ナリトモ認メサスルヤウナ氣持ヲ抱カシメルト云フ結果ガ、教育上影響ガアルカナイカト云フコトヲ私ハ伺ヒタイノデアリマス。

○阿原政府委員

只今ノ御尋ネノ點ハ一應御尤モノ御意見ト考ヘテ居リマス、大體此ノ法案ノ建前ハ、青年師範

學校ヲ卒業致シマシタ公立ノ青年學校ノ教員ニ對スル優遇ト云フコトガ主ニナツテ考ヘラレテ居リマス、其ノ點ハ國民學校ノ職員ニ限ラズ、若シモ、ヤハリ同様ニ、師範學校ヲ卒業致シマシテ國民學校ノ職員ニ限ラレテ居リマシテ、是モ同ジニシタ方宜イト云フコトカラ出發致シテ居ルノデアリマス、之ニ漏レルモノモ若干ゴザイマス、正確ナ資料ハ今ゴザイマセヌガ、數カラ見マス、大體二百名足ラズノモノデハナイカト思ヒマス、是ハ所謂若クシテ檢定ニ通りマシテ、サウシテ現在青年學校ニ奉職シテ居ル者ガ之ニ該當スルノデアリマシテ、數カラ見ルト二百名足ラズデハナイカト考ヘテ居リマスガ、法案ノ建前トシテ、大體優遇ト云フコトカラ來テ居リマシテ、ソレ以外ノモノハ所謂公立學校職員トシテノ一般ノ規定ニ依リマシテ、現在休職ニナレバ三分ノ一支給スル、其ノ三分ノ一ニ對シマシテハ國庫ガ半額補助スルト云フコト進ンデ居ルノデゴザイマス、デスカラ法案ト致シマシテハ、青年師範學校ヲ卒業シタル公立青年學校教育ニ對スル優遇ト云フコトデ一ツ御考ヘヲ願ヒタイト思ツテ居リマス

○松岡委員 私も左様ニ了解ハシタイノデス、ソレダケニ尙更今ノヤウナ質問ガ出テ來ル、ソコマデ行ツテ畫點點ヲ缺ク、承レバ僅カニ二百名ソコノモノデアル、二百名ソコノモノニ差等ヲ付ケタ結果、青年教育ノ上ニ影響スル所甚大ナルモノヲ生ズル、而モ僅カニ二百名位ノモノヲ拾フカ、拾ハヌカト云フコトデス、其ノ問題ヲ取上ゲテ比較シタラバ、同日ノ論デハナカフウ、非常ニ大キナモノデヤナイカト

思フ、今日ノ所謂戰時型ト云フノハ、斯ウ云フ時ニコソ初メテ出ルノデハナイカ、況シテヤ初メテ青年學校教員ヲ優遇スルノ途ガ今度出ルノデス、青年師範學校モ青年學校モ今日ノヤウナ工合ニ國家ガ取上ゲルヤウニナツタノハ、先程申シマシタ通り、昭和十八年ニ當時私委員長ニナツテ居ツタ時ニハ、委員諸君ノ熱烈ニ希望シ要求サレタ一項ガ實現サレテ、只今政府委員ノ申サレルヤウナ工合ニ優遇ノ意味ニ於テヤツタノダ、斯ウ云フ御言葉ヲ頂戴シテ、非常ニ喜バシイ、ソレナラバナゼ力僅カニ二百名ヲ拾ヒ落シタカ、之ヲ拾ヒ上ゲテ戰時ノ要員ノ中樞ヲナス青年學校ノ生徒ヲシテ、兩方トモ何等ソコニ甲乙ノナイモノダト云フヤウナ感

ジヲシツカリト抱カシメルト云フコトガ、本當ノ戰時型デハナイカト思フノデアリマス、今日ハ官學、私學ノ區別モ殆ド廢サレテ居ル、其ノ他種々サウ云フ差等ヲ付ケルコトヲ喜バナイ狀況ニナツテ居ルシ、又ナスベキモノデナイト、言ツテ居ル、陸海軍ニ於ケル豫科練其ノ他ノ幹部候補生ト雖モ皆アノ通りニ取上ゲテ來テ居ルノデアリマス、曾テ左様ナコトハ殆ド夢ニモシ得ナカツタニ階級特進モ出來ルヤウナ時代ナノデアリマス、コンナ時代ニ僅カニ二百名位拾ヒ落シテ、其ノ爲ニ一方ハ國庫ノ補助ヲ受ケル青年學校ノ教諭ダト云フヤウナ、教員ニモ若干ソコニ卑下セシメルヤウナ氣持ヲ抱カセル、況ヤ青年學校ノ生徒ニハ、ウチノ先生ノト云フヤウニ、ソコニ青年デアルダケニソレガ強ク響クと思フ、私ハコ、マデ來タナラバ、公立青年學校ノ教諭ヲ優遇スルノダト云フ建前デオイデニナルコトガ、從來ノ國民學校ノ先生ノ、師範學校ヲ卒業シタル者ハ云々ト云フコトヲ除イテ、初メテ一步ヲ踏ミ出シ、青年學校ノ教諭ト云フモノヲ主眼トシタモノガ出テ來テ宜イノデハナイカ、從來ナラバ中々ハ難カシイコトハ私モ萬々承知致シテ居リマス、國民學校ノ教員ガ斯ウナツテ居ルカラ斯ウデアルト云フノハ一應御尤モデス、ソレハ如何ニ戰時型ト雖モ之ヲ打破スルノハ中々容易デヤアリマスマイガ、今此ノ一步ヲ踏ミ出ス時ニ、二百名ソコノ者ヲ拾ヒ落シテ、其ノ影響スル所ハ少クナイ、而モ戰時型ニ踏ミ出サナケレバナラス、精神教育ニ何ヨリ最モ力ヲ入レナケレバナラスト云フ時ニ、只今申上ゲタヤウナ感ジラ、青年ニ持タシメ、同時ニ教員自身ニ於テモ心ノ底ニ辟ミヲ起サシメルヤウナ結果ヲ來シ、又地方ノ人々ニ對シテモ、マダコンナコトヲシテ居ルノデアラウカト云フヤウナ工合ニ感ゼシメナイデ行カシムル途ガアリハセヌカ、之ニ付テ大變クドイヤウデスガ、只今ノ御説明デハ、二百名ソコノノ者ヲ拾ヒ出シ得ナカツタト云フ理由ガ、私ハ薄弱ダト思フ、ホンノ二百名、ソレモモウ暫ク經テマシタナラバ、サウナイデセウ、況シテヤ此ノ二百名ノ中ニ現役ニ服スル者ガ何程カ、是モ分リマセヌガ、調ベタナラバモツト少クナリハセヌカト思フ、サウ云フ點モ考ヘルト、此ノ戰時下ニ於テ御奉公スル時ニ、斯ウ云フ鹽梅ダト云フ拾テ持テ來シメルト云フコトハ、爲政者トシテモ、我々トシテモ常ニ頭ニ置イテ行カナケレバナラスコトデハナイカト思フ、二百名ソコノノ者ヲ拾ヒ得ナカツタト云フ理由ニ付テ、イマ一應御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○今井政府委員 松岡委員ノ御述ベニナリマシタコトモ一ツノ考ヘ方ダト思ヒマス、併シ先程申シマシタ通り師範學校ノ卒業生ハ、是ハ全部ノ青年師範學校モサウデアアル譯デアリマスガ、義務制デアリマス、ソレヲ保護スル爲ニ是ガ出來テ居リマス、義務制ニ依ラザル所ノモノハ一ツノ官吏ト同ジヤウナ形ノモノニナツテ來ル、サウスルト若シ國ガ其ノ費用ヲ持ツテ致シマス、地方ニハ地方費ヲ賄ツテ居リマス官吏モ相當アリマス、ソレモ國費ヲ持タナケレバナラスト云フヤウナ場合ガ起ツテ來ル、ソレ等ノ權衡ヲ見マシテ、此案ト致シマシテハ師範學校ヲ出タ者ヲ優遇スル意味ニ於テ設ケラレタ、左様ニ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○松岡委員 官吏トシテ斯ウデアルカラ、隨テ此ノ事ヲスレバ、他ニモ及ボスト云フコトモ一應御尤モト存ジマス、唯同ジ官吏デモ軍人モアルシ、文官モアルシ、文官ノ中デモ又俸給令ノ上ニ差等ガアルガ如クニ分レテ居ル、公立青年學校ノ教諭ノ優遇ハ一步ヲ踏出ス時デスカラ、茲ニ於テコソ戰時型ノ新レ味ヲ示シテ戴キタイ、直チニ國民ノ中樞トナルベキ所ノ青年ヲ教育スルノデスカラ、其ノ影響ヲ考ヘタナラバ、相當ニ考慮サレルベキ性質ノモノダト思フ、況ヤ僅カニ二百名デス、之ヲ拾フカ拾ハヌカニ依ツテ、他ノ官吏ニマデモ種々ナル結果ヲ來スト云フ御考ヘノアルコトモ御尤モデアリマスガ、ソレハ戰時型デハナイデハナイカ、物ノ輕重モアル、同ジ官吏ニシテモ公立青年學校ノ教諭ト云フヤウナモノハ、特ニ考ヘテ行カナケレバナラス、國民學校ノ教員ト共ニ特ニ考ヘナケレバナラヌト云フノデ、先年本院デアノヤウ

ナ決議ヲナシタノデアリマス、純眞ナ青年ニ吹込ンデ、サウシテ國家ヲ背負ヒ立ツト云フ者ヲ造リ出スノガ、率先垂範スベキ此ノ教諭ノ上ニ掛ツタ重大ナル責任デアル、其ノ者ヲ優遇スルノデアル、他ノ官吏モサウデセウケレドモ、特ニ違フト云フコトデ先年御當局ニ於テ立案セラレ、國民學校ノ教員優遇ノ劃期的ナ措置ヲ執ラレタノデアリマス、ソレ程マデニ初等教育ノモノニ力ヲ致シテ居ル、ソレガ今度公立青年學校教諭優遇ノ爲ニナルノダト云フ時ニ、二百名ソコノノモノヲ落スコトガドウシテモ分ラナイ、只今ノ今井政務次官ノ御説明ノ、他ニ及ボス影響ガアルカラト云フ御遠慮ハ、官界トシテハサモアルコトカモ知レマセヌガ、ソコヲ押切ツテ行タダケノ理由ハ青年學校ノ重要性ニ比較シタラ私ハアリ得ルト思フ、ソレダカラ青年師範學校ヲ卒業シタル者ノミデナイ、公立青年學校ノ教諭ノ優遇デアルト云フ意味ニ於テ、イマ一步御考ヘ出來ルカ出來ヌカト云フコトト、今ノ二百名ヲ拾ツテ精選シタナラバ、現役ニ服スル所ノ者ハ其ノ中凡ソ何名アルカト云フコトハ分リマセウ

○今井政府委員 國民學校教員俸給ノ國庫支辨負擔法ノ沿革ニ付テハ、松岡サンモ能ク御承知ノコトデアリマスカラ申シマセヌガ、元々サウ云フ出發ニナツテ居ラナイデコ、ニ來テ居リマス、ソレデ只今ノ御説明ノ通りニ致シマス、是ハ立法ノ根本精神ニ關係シテ來マス、之ヲ作ル考ヘ方ヲ改メナケレバナラヌコトニナリマス、御説ノヤウナコトモ一ツ考ヘ方ト存ジマスガ、尙ホ研究致シテ見タイト思ヒマスガ、現在ニ於テハ今マデノ行キ懸リカラ斯ウ云

ナ決議ヲナシタノデアリマス、純眞ナ青年ニ吹込ンデ、サウシテ國家ヲ背負ヒ立ツト云フ者ヲ造リ出スノガ、率先垂範スベキ此ノ教諭ノ上ニ掛ツタ重大ナル責任デアル、其ノ者ヲ優遇スルノデアル、他ノ官吏モサウデセウケレドモ、特ニ違フト云フコトデ先年御當局ニ於テ立案セラレ、國民學校ノ教員優遇ノ劃期的ナ措置ヲ執ラレタノデアリマス、ソレ程マデニ初等教育ノモノニ力ヲ致シテ居ル、ソレガ今度公立青年學校教諭優遇ノ爲ニナルノダト云フ時ニ、二百名ソコノノモノヲ落スコトガドウシテモ分ラナイ、只今ノ今井政務次官ノ御説明ノ、他ニ及ボス影響ガアルカラト云フ御遠慮ハ、官界トシテハサモアルコトカモ知レマセヌガ、ソコヲ押切ツテ行タダケノ理由ハ青年學校ノ重要性ニ比較シタラ私ハアリ得ルト思フ、ソレダカラ青年師範學校ヲ卒業シタル者ノミデナイ、公立青年學校ノ教諭ノ優遇デアルト云フ意味ニ於テ、イマ一步御考ヘ出來ルカ出來ヌカト云フコトト、今ノ二百名ヲ拾ツテ精選シタナラバ、現役ニ服スル所ノ者ハ其ノ中凡ソ何名アルカト云フコトハ分リマセウ

フコトニナツテ居リマス

○仲井間委員 只今ノ質問事項ニ關

聯シテ御尋ね致シマス、本法案ノ狙ッ

テ居ル所ハ、青年師範學校ノ卒業生デ

アツテ、公立ノ青年學校ノ教諭ト云フ

資格ガ條件ノヤウデアリマス、一面公

立中等學校ノ教諭ニシテ師範學校ヲ卒

業シナイモノ、ツマリ檢定アタリデ資

格ヲ得テ居ル教員、斯ウ云フ公立中等

學校ノ教諭ガ之ニ該當スル場合ニ國庫

補助ハドウナツテ居リマスカ

○阿原政府委員 公立ノ中等學校ノ職

員ニ付テハ、公立學校職員關係ノ法令

ガアリマスカラ、其ノ適用ヲ受ケテ居

リマス、隨テ公立學校職員ノ給與令ト

カ、公立學校職員分限令ノ適用ニ依ッ

テ現役ニ服スル者ハ、休職ニナリマシ

テ、俸給ハ三分ノ一ヲ支給サレマス

○仲井間委員 此ノ法案ト同ジ取扱ニ

ナルノデスカ

○阿原政府委員 全然違ヒマス、青年

學校ノ優遇カラ來テ居ル問題デアリマ

スカラ、此ノ場合ハ……

○仲井間委員 優遇ノ程度ガ違フノデ

スカ

○阿原政府委員 現役ニ服スル場合ハ

休職ニナリマセズデ、俸給ハ三分ノ一

ニナリマスガ、ソレハ全部國庫カラ支

給スルト云フコトニナリマス

○仲井間委員 公立中等學校ノ教員ニ

付テ、師範學校ヲ卒業シテ者ニ對シテ

ハ、現役トシテノ、國庫補助ノ恩典ガ

アルノデアリマスカ

○阿原政府委員 現役國民學校職員俸

給費國庫負擔法ニ依リマシテ、只今御

審議願ツテ居リマス青年學校ノ職員ノ

場合ト同ジヤウニ、優遇ノ途ガアリマ

ス

ニ、私ノ質問ニ對シテ特ニ研究スルト

云フ御言葉ヲ頂戴致シマシタガ、本案

ハ既ニ貴族院デ通過シテ參ツタ案デ

アリマスカラ、修正スル云々トナレ

バ、兩院協議會モ開カケレバナラヌ

コトニナルノデアリマス、只今ノ研究

スルト云フ御言葉ヲ私ガ重視シテ質問

ヲ打切りタイト思フニ付キマシテ、先

程御願ヒ申シマシタ二百名中——所謂

過渡期ノ公立青年學校ノ教諭二百名ソ

コソコノ者ノ中ニ、陸海軍ノ現役ニ服

シ得ル者ソレニ該當スル者ハ大凡ソ何

割位ゴザイマセウカ、分リマセウカ

○阿原政府委員 概數デゴザイマス

ガ、大體百七十名内外デハナイカト思

ヒマス

○松岡委員 是カラモウ青年師範學校

ノ卒業生ガ續々出マスカドウカ分リマ

セヌケレドモ、此ノ學校ヲ卒業シナイ

教諭ハ段々少ナルバカリダラウト思

フノデアリマス、サウスレバ此ノ過渡

期ノモノヲ救フカ救ハヌカト云フ唯一

點ニ歸着スル、而モ此ノ過渡期ニ相當

ニ國家ノ爲ニ役立ツテ居ルモノト私ハ

思フノデアリマス、斯ウ云フモノコソ

優遇スルニ爲政者ハ最モ廣イ心持デ當

ツテ然レベキダト思フ、只今ノ今井政

府委員ノ研究スルト云フ御言葉ヲ私ハ

信賴シテ、之ニ善處ノ途ハ、當局ノ豫

算技術其ノ他ニ依リ、或ハ豫備費ニ於

テ何等カノ途ヲ講ジタラバ必ズ出來

得ルダラウ、其ノ點ヲ御研究下サルモ

ノト、斯様ニ拜承シテ宜シウゴザイマ

セウカ

○今井政府委員 是ハ立法論ニナリマ

シテ中々難カシイノデ、其ノ性格、ソ

レカラ他トノ振合ト云フヤウナコトニ

付テ研究致シタイト思ヒマス

ウデスガ、私ハ大變善意ニ解釋シタヤ

ウナ鹽梅デアリマシテ、研究スルト云

フコトハ百七十名ヲ如何ニ救ヒ上ゲル

カ、優遇ノ途ニ均等セシムルカト云フ

意味ニ付テノ御研究ヲ下サルモノト私

ハ信ジテ、質問ヲ打切ラウト思ツタノ

デアリマス、只今ノヤウナ工合ニ他ト

ノ振合其ノ他ノコトヲ研究スル意味ダ

ト云フノナラバ、先程カラ御質問申上

ゲ且ツ御答辯ヲ戴イタ所ト何等ソコニ

差ガナイヤウニ思ヒマス、此ノ點ハ更

ニ委員長ヲ通シテ善處ノ途モアラウカ

ト思ヒマスカラ、私ノ質問ハ是デ打切

リマス

○村松委員長 ドナタガ松岡君ノ質疑

ニ關聯シテノ質疑ガゴザイマセウカ

○高城委員 一寸御伺ヒシマスガ、道

府縣立青年學校ノ現在ノ全國ニ於ケル

數ハドレ位デアリマスカ、尙ホ之ニ付キマ

シテ、將來政府トシテハ是ノ擴充ヲ圖

ラレマスカ、ソレト是ノ性格ヲヤハリ

公立青年學校ト云フヤウナ立場ト、之

ヲ同ジウシテ取扱ツテ行クト云フ風

ニ、此ノ青年學校ノ性格ヲ決メテ行カ

レマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイト思ヒマ

ス

○今井政府委員 現在道府縣立及ビ都

立、此ノ青年學校ハ十一校アリマス、サ

ウシテ將來此ノ道府縣立青年學校ヲ認

メルカ認メヌカト云フコトニ付キマシ

テハ、是ハ青年師範學校ガ各地ニ出來

マス是ノ附屬科程ト致シマシテ青年學

校ヲ設ケタイト考ヘテ居リマス

○高城委員 此ノ道府縣立青年學校ノ

教育ノ内容ニ付キマシテ、特ニ一ツノ

性格ヲ與ヘテ、ハツキリト公立青年學

校トノ間ニ違ツタ性格ヲ持タセテ之ヲ

助長スルト云フ風ニナサルカ、或ハ唯

コトデ、餘リ公立青年學校ト性格ノ變

ラナイモノトシテ運営ヲサセルト云フ

御意向デアルカ、其ノ邊ニ付テ御伺ヒ

致シマス

○阿原政府委員 只今御尋ねノ點デア

リマスガ、御承知ノヤウニ青年師範學

校ガ出來マシテ、大體青年學校ノ先生ハ

ソレカラ出サウト云フコトニ相成リマ

シタ關係モゴザイマスノデ、ヤハリ地方

ニ於テハ青年師範學校ガ中心ニ青年學

校ノ職員ノ指導ヲヤラナケレバナラヌ

立場ニアルノデハナカラウカト考ヘテ

居リマス、隨ヒマシテ現在アル道府縣

立ノ青年學校モ出來ルナラバ將來之ヲ

青年師範學校ノ附屬トシテ、ソコデ十

分ニ青年師範學校ノ息ノ掛ツタ養成ヲ

ヤツテ行クト云フコトガ、適當デハナ

イカト斯様ニ考ヘテ居リマス

○高城委員 道府縣立青年學校ヲ除ク

ト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ

道府縣立青年學校ノ教諭ガ現役軍人ト

シテ、現役ノ立場ニ於テ應召サレルト

云フヤウナ機會ガ非常ニ多クナルト思

ヒマスガ、ソレニ對シテソレガ擴充サ

レテ行クト云フコトニナリマス、ソ

コノ所ニ可ナリ開キガ出テ參リマスカ

ラ、特ニ此ノ除クト云フ點ニ付キマシ

テ、ヤハリ法令上ノ色々ナ因縁ガアル

カトハ思ヒマスガ、何カ之ニ付キマシテ

統一シテオヤリニナルト云フコトニ付

テノ支障ガアツタノデゴザイマセウカ

○今井政府委員 元々職員ノ俸給費國

庫補助ト云フモノハ市町村ノ負擔輕減

ヲ目的トシテ出發致シテ居リマス、所

ガ道府縣立トカ都立ト云フコトニナリ

マス、財政ノ基礎モ確實デアリマ

ス、此ノ目的ガ貧弱ナ市町村ノ負擔ヲ

輕減スルト云フコト出發致シテ居リマ

ナモノハ國費デ補助シナクテモ不安ハ

ナカラウト云フコトデ、此ノ二ツハ除

外シタ次第デアリマス、ソレデ御諒承

願ヒタイト思ヒマス

○高城委員 今ノハ少シ話ノ主點ガ違

フカト思ヒマスガ、現在ハ市町村立青

年學校モ既ニ道府縣立トシテ模範整ヘ

ニナツテ居ル譯ナノデスカラ、其ノ點

ニ付キマシテハ意味ハ一諸ニナツテ來

タト思フノデアリマス、私ガ御尋ね申

上ゲマスノハ、サウ云フ歷史ノ關係

デ差別ガ生ジタノデアリマセウカ、道

府縣立青年學校ノ教諭ガ此ノ恩典ヲ受

ケルニ付テ支障ハナイダラウカト云フ

コトデアリマス

○今井政府委員 市町村ノ方ハハ青

年學校ノ設置ノ義務ガアリマス、道府

縣立ニ設置義務ガナイノデアリマス、

ソレデ斯ウ云フ區別ヲ設ケタノデアリ

マス

○阿原政府委員 今ノ御答ヘデ大體盡

キテ居ルト思ヒマスガ、只今申サレマ

シタヤウニ、市町村立青年學校ハ設置義

務ガゴザイマス、ソレニ反シマシテ道

府縣立ノ青年學校ニハ設置義務ガナイ

ノデゴザイマス、此ノ事ハ青年學校教

育費國庫補助法ニ於キマシテモ同様ナ

取扱ニナツテ居リマシテ、ソレニ準ジ

マシテヤハリ是ガ除外サレテ居ルト云

フ形ニナル譯デゴザイマスカラ、其ノ

點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○高城委員 ソコデ最初私ガ御尋ねシ

マシタノハ、ヤハリ任意ニ設立セラレ

ル道府縣立青年學校ト云フモノヲ、成ベ

クナラサウ云フ風ニ差別ヲシナイデ簡

單化シテ、道府縣立ノ青年學校ニモ特殊

ノ使命ヲ與ヘテ其ノ設立ヲ懲罰シ、更ニ

其ノ内容ヲ擴充スル、サウシテ一般公

タノデアリマスカラ、ソコノ所ヲ單純化シテ成ベク法令ヲ簡約ニシテ行クト云フコトガ必要デハナイカト云フコトヲ考ヘマシテ、冒頭ニ、道府縣立青年學校ノ發展或ハ擴充ニハ、今後御考ヘガアルカドウカト云フコトヲ御伺ヒシタマシテ、此ノ際道府縣立青年學校ノ教諭デアツテ、青年師範學校ヲ卒業スル者ノ陸軍又ハ海軍ノ現役中ニ於ケル俸給費ハ、ヤハリ青年學校教育費國庫補助法ノ適用ニ依リマシテ、三分ノ一ニ限定セラレル、斯ウ云フヤウナコトニナル譯ナノデスカ、其ノ邊ヲ御伺ヒシマ

○阿原政府委員 其ノ通りデゴザイマス、三分ノ一デゴザイマス

○高城委員 サウシマスト、此ノ道府縣立青年學校ハ公立青年學校ヨリモ一段高イ地位ニアツテ、指導ノ關係ノ青年學校トシテ優秀ナ教諭ヲソコニ集メテ經營ヲシテ行クト云フコトニナツテ居リマスカラ、其ノ人達ダケ三分ノ一ト云フ待遇ニナツテ行クト云フコトハ、ドウモ少シ不公平ニナルト云フヤウナ形ハゴザイマセヌデセウカ

○阿原政府委員 是ハ一般ノ公立學校ノ場合モ同様デゴザイマスシ、公立ノアノ中等學校ナカノ場合モ同様デゴザイマシテ、現役ニ服スル場合ニ於テハ、全部三分ノ一ノ俸給シカ支給サレナイノデゴザイマス、ソレハ同様ナノデゴザイマス

○高城委員 サウシマスト、待遇ノ上デハ三分ノ一、待遇ト云ツテモ俸給ノ方面ハサウ云フコトニナリマスネ、現役ト云フ問題ハドウ云フコトニナリマスカ、ソレト休職ト云フ關係ニ付テ何ヒタイノデアリマス

○阿原政府委員 青年師範學校ヲ卒業シタル公立青年學校ノ教諭ト、道府縣立青年學校及ビ勅令ニ定メル青年學校ノ教諭トノ違ヒニ付テ申シマス、俸給ニ於テハ、同様ニ三分ノ一ニナリマス、唯違フ點ハ青年師範學校ヲ卒業シタル公立青年學校ノ先生ノ場合ニハ必給制ニナリマス、又身分ガ休職ニナラナイデ現職ノ儘行クトニナリマス、ソレカラ道府縣立ノ青年學校ト勅令ノ定メル青年學校ノ場合ハ必給制デゴザイマセヌ、休職ニナルノデアリマス

ガ、實際問題ト致シマシテハ、現在ハ全國全部支給シテ居リマス、ソレカラ青年師範學校ヲ卒業致シマシタル公立青年學校ノ先生ノ方ハ、其ノ三分ノ一ニ對シマシテ全額ノ國庫補助ガアルノデアリマス、一方ノ場合ハ其ノ半額ノ國庫補助ガアリマス、其ノ點ガ違フ譯デアリマス

○高城委員 其ノ點ハ了承致シマシタガ、現職ト云フノハドウ云フ意味デアリマスカ、休職ノ場合、恩給法等ニハ關係ハアリマセヌカ

○阿原政府委員 ヤハリ現職ノ場合ト休職ノ場合トデハ恩給法上違ヒガアリマス、ソレカラ現役ノ場合ノ御尋ネガゴザイマシタ、是ハ第一條ノ第二項ニ依リマシテ「國庫ニ於テ補助スル者ノ範圍ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトデ、別ニ新シク勅令ヲ出スコトニナツテ居リマス、例ヘバ現役兵ニシテ在營中ノ者、或ハ現役下士官ニシテ現役兵ヨリ任セラレタル者、ソレカラ修業期間中ニアル幹部候補生ニシテ、現役兵ヨリ採用セラレ云々、斯ウ云フヤウナガ規定ノ上ニ於テ八箇條バカリデゴザイマス、之ヲ全部網羅シテ別ニ勅令ヲ制定スルコトニナツテ居リマス

○高城委員 サウシマスト、ヤハリ公立青年學校ノ教諭ト、道府縣立青年學校教諭トノ間ニハ、兵役ノ上ニ於テト申シマスカ、恩給法ノ上ニ於テト申シマスカ、其ノ邊ニ多少ノ開キガアルコトニナル譯デアリマス

○阿原政府委員 左様デゴザイマス

○高城委員 其ノ點ニ付テ將來モウ少し簡素化シテ、例ヘバ俸給給與ニ關スル色々歴史ノ關係モアリマセウケレドモ、此ノ際皆公立青年學校ト云フ風ニ一緒ニナツテ、昇格シテ參ツタノデアリマスカラ、ソコノ所ハ統一サレルト云フセウニハ行カヌデセウカ

○阿原政府委員 其ノ點ハ松岡サンノ御尋ネト大體同ジヤウナコトニナルノデハナイカト思ヒマスガ、大體現役青年學校職員俸給費國庫補助法ニ致シマシテモ、又現役國民學校職員俸給費國庫負擔法ニ致シマシテモ、建前ハ大體國民學校ノ先生ハ師範學校卒業者ヲ以テ充テル、ソレカラ青年學校ノ職員ハ青年師範學校卒業者ヲ以テ充テルト云フコトヲ、大體ノ建前ニシテ進ンデ行ツタ譯デアリマス、サウ云フ建前ノ下ニ議會ノ御協議ヲ得マシテ、數年來師範學校ノ昇格問題、或ハ青年師範學校ノ昇格問題ト云フコトガ實現致シマシテ、今日ニ來テ居ル譯デアリマス、而モ御承知ノヤウニ國民學校教育、青年學校教育——是ハ女子ヲ除キマスガ、大體義務制デゴザイマス、義務制ニシテ、國庫ガ出來ルダケノ補助ヲスルト云フ建前デ何レモ來テ居ル譯デアリマス、サウ云フ點カラ義務デアル青年學校ノ職員、而モ其ノ建前ハ大體青年師範學校卒業者ヲ以テ充テルト云フ建前、又師範ニ付キマシテハ義務デアル國民學校ノ先生モ大體師範卒業者ヲ以テ充テル

ト云フ建前カラ來ル義務ノ關係デ、國庫負擔法或ハ補助法ガ出來テ居ル關係ガゴザイマスノデ、サウ云フ點ニ立法上相當ノ研究ノ餘地ガアルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、隨テ其ノ點ハ文部省ダケノ問題デハナシニ、關係各省ト相談致シマセヌト、私ノ方ダケデ唯研究スルト云ヒマシテモ言ヒ逃レノコトニナリマシテ申譯ナイコトニナリマスカラ、其ノ點ハ關係省ト十分折衝ヲシナケレバナラヌト思ツテ居リマスガ、法制局アタリデハ相當難色ガアルノデハナイカト考ヘマス、其ノ點ハ一ツ御諒解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 一寸關聯シテ……從來一般官吏ニ對シテ現役召集者ニ對シテハ全然俸給ヲ支給シテ居ラナイ、又緊急補充ト云フヤウナ召集ニ對シテハ全額支給シテ居ツタノガ、昨年ノ春以前ノ制度デアリマス、其ノ後官吏ニ對シテ現役者ニモ三分ノ一ノ俸給ヲ支給スルト云フヤウニ審議會カ何カ決定シタコトガアリマスガ、ソレ以來一般教員ニ付テモ三分ノ一ヲ支給シツ、アルノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○阿原政府委員 ソレハ官吏トハ別ニ前カラヤツテ居リマス

○最上委員 ソレ以前カラ三分ノ一ハ支給シテ居ラレマス

○阿原政府委員 左様デゴザイマス

○最上委員 青年學校ノ教員其ノ他一般ノ教職員ノ中ニ、現役デナクテ一般ノ召集者ニ對シテハドウ云フヤウナ支給ヲシテ居ラレマス

○阿原政府委員 官公吏ト同ジヤウニ全額支給シテ居リマス

○最上委員 サウスルト、今問題ニナツテ居ル青年師範學校ヲ卒業シタル公立青年學校ノ教員ガ行ツタ場合ニハ、是ハ國庫ノ補助デアリマスガ、現役デアリマスカラ三分ノ一ヲ支給スル、ソレデ今松岡君ノ質問サレタ百七十名位ノ現役召集者ノ見込ガアルト云フコトデアルガ、其ノ以外ノ者ニ付テハ三分ノ一ノ俸給ヲ支給シナイノデアリマセウカ

○阿原政府委員 ソレハ公立學校職員ノ關係ノ規定ガアリマスカラ、ソレニ依ツテ三分ノ一ヲ支給シテ居リマス

○最上委員 サウスルト本案ハ唯國庫カラ出スカ府縣カラ出スカト云フダケデ、實害ハナイト云フ譯デスネ

○今井政府委員 其ノ通りデアリマス

○高城委員 一寸關聯シテ居リマス

ガ、青年學校ノ助教員ノ待遇ニ付キマシテ、昨年實ハ善處方ヲ御願ヒ申上ゲタノデアリマスガ、現在ノ公立青年學校助教員デアツテ、實ハ國民學校ヨリ轉ジテ過渡的ニ充員ニナツテ居リマス人材ノ中ニ、非常ニ立派ナノガ多々アルノニ、ソレ等ガ助教員トシテ任用セラレタ爲ニ、其ノ待遇ガ限定セラレテ居ル、其ノ點ニ付テ是非解放シテ欲シイ、詰リ國民學校カラノ教頭或ハ校長等——校長ノ場合ハ教諭ノ任用ニナツテ居ルカト思ヒマスガ、多ク教頭等ノ場合ニ於テ國民學校カラ有識ノ士ヲ青年學校ニ拔擢シタ場合ニ、直チニ教員ニ任用ガ出來ナイト云フ實情ノ爲ニ、人材ヲ青年學校ニ集メルコトガ出來ナイ、隨テ之ヲ教諭トシテ任用スルカ、然ラズンバ助教員ノ待遇ノ方ヲ高メルヤウニト云フコトニ付キマシテ、昨午通常議會デ御願ヒ申上ゲテ置キマシタノデスガ、アノ處置ニ付キマシテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○阿原政府委員 其ノ點ニ付キマシテ

明ヲ願ヒタイト思ヒマス

ハ、今此處ニ具體的ナ資料ヲ手許ニ持
ツテ居リマセヌノデ、大變申譯ナイノ
デアリマスガ、制限ノ緩和ヲ圖リマシ
テ、出來ルダケ優遇ノ途ヲ講ジテ居リ
マス、詳シイコトハ大體簡條書ニシテ
纏メテゴザイマスカラ後程御届ケ致シ
タイト思ヒマス

○高城委員 慥カ五年經ツテカラ教諭
ニナレルト云フノヲ二年經ツタラ教諭
ニナレルト云フヤウニ、其ノ後處置セ
ラレタカト思ヒマス、サウ云フコトガ
新聞ニモ出テ居リマシタガ、若シサウ
云フコトデアリマスレバ、尙ホ一步ヲ
進メテ一ツ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマ
ス、今政府委員ノ言ハレマスヤウニ是
非資料ヲ明日デモ持ツテ來テ戴キマシ
テ、其ノ點ニ付テ尙ホ大イニ研究ヲ進
メテ行キタイト思ヒマス

○村松委員長 明日ハ大體教學一般問
題ニ關聯シマシテ廣ク御質疑ヲ願フ
コトニ致シマス、時間ガアリマスレバ引
續イテ學徒動員ニ關スル問題ヲ中心ニ
シマシテ質疑ヲ致シテ參リタイト思ヒ
マス、明日ハ午後一時開會ト致シマシ
テ、本日ハ是ニテ散會致シマス

午後二時二十分散會

昭和二十年二月四日印刷

昭和二十年二月四日發行

衆議院事務局

印刷者、印刷局